第 164 号

2024 年２月 22 日

北海道旭川聾学校寄宿舎　発行

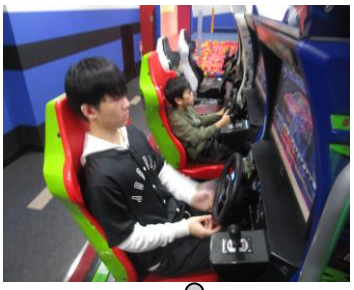
お楽しみ外出

11 月 23 日（木）に、卒業するＡさんの希望を叶えるべく、約４年ぶりにラウンドワンに行きました。子どもたちはラウンドワンのホームページや、前回に行ったときの写真の掲示を見て懐かしんだり、「ゴーカートに乗りたい！」と楽しみにしていたりして、予習はバッチリ！行く前からワクワクが止まりませんでした。

午前中に寄宿舎を出発してバスに乗り、まずは駅前イオンのグランファームビュッフェで昼食をとりました。バイキング形式での食事で、自分でラーメンを湯がいたり、食後のわたあめを作ったり、好きな物を自分で取って食べました。

そして、バスに乗りラウンドワンへ。テニス、卓球、バスケット、バッティングセンター、ゲームセンター、バランススクーターやセグウェイなどなど、スポッチャ内で遊べるものをくまなくチェックし、時間いっぱい遊び尽くしました。

帰りのバスで遊び疲れて寝てしまう子どもがいるかなと思いましたが、たくさん遊んでも元気な子どもたちでした。みんな「楽しかった。」という感想で何よりです。



第 52 回 仲良し発表会

今年度は、11 月 29 日（水）に行いました。新型コロナウイルス感染症が５類に移行したため、多少の人数制限をしましたが、町内会長さんをお迎えし、学生ボランティアのお手伝いもあり、久しぶりに賑やかな仲良し発表会になりました。

今回も自分の好きなこと、得意なこと、苦手なことを克服するために頑張ることなどを発表しました。最後は、中学校３年生Ａさんが、みんなに伝えたいこととしてみんなの長所や直してほしいことなどを発表して締めくくりました。ほとんどの子どもたちが原稿を自分で考え、パワーポイントを作り、本番では自分で操作していました。当日、欠席だったＢさんは、後日、別日を設定して集会で発表しました。たくさん練習し、手話も上手にできていました。見に来てくれた先生方から、感想やメッセージを一人一人にいただき、反省会も行いました。

感想やメッセージを発表するとみんな嬉しそうに聞いていました。また、自分たちもみんなの発表を聞いて思ったことなども話し、振り返りをすることができました。

クリスマス会

12 月 20 日にクリスマス会がありました。全員が係となり、この日のためにみんなで力を合わせて準備してきました。青幕、食堂入り口、ネームプレートの装飾を作成し、どれも心のこもった素敵なものになりました。また、司会の 2 人は、どうしたら会が盛り上がるかを考え、一生懸命練習を重ねてきました。

当日は、子どもも指導員も帽子をかぶり、クリスマスムードを演出しました。夕食はバイキング形式でした。子どもたちのリクエストが叶えられたメニューで、たくさんのごちそうが並びました。フライドポテトや唐揚げなどを頬張りながら「おいしいねぇ～」と満面の笑みでした。おかわりは好きな物だけをしがちですが、しっかり野菜も食べていましたよ。

ゲームは、「ビンゴゲーム」と「震源地を探せ」でした。「ビンゴゲーム」では、一人ずつ数字が書いてある紙を引いてもらいました。リーチからのビンゴに時間がかかった人もいましたが、ビンゴの順におやつとロゼッタ(手作り製のバッジ)をもらいました。「震源地を探せ」は、子どもたちからのリクエストでもあり、楽しみにしていたゲームでした。人気のあるゲームでとても盛り上がりました。

そうこうしているうちに、もう会の終盤です。今年もかわいいサンタさんがおやつを持ってきてくれました。一人一人に手渡され、ゲームの時にももらったのでおやつがたくさん！これもまたうれしそうな子どもたちでした。みんなで作り上げたクリスマス会が、また一つ思い出になったことと思います。

１月誕生会

１月 24 日に誕生会を行いました。ＣさんとＢさんが１月の誕生者でしたが、残念ながらＢさんは欠席になってしまいました。担当は、ＤさんとＥさんです。11 月から少しずつ準備を進めてきました。ホワイトボードには、Ｂさんの好きなポケモン、Ｃさんの好きなマリオやスパイダーマン、警察車両などの装飾を施しました。

お母さんに買ってもらった、“HAPPY BIRTHDAY”のメガネをかけて登場したＣさんは、「今まで頑張ったことは、国語と算数」と挨拶し、今後も頑張ると意気込んでいます。

会食では、リクエストメニューのラーメンや揚げいもなどを頬張り、何度も「おいしいねぇ。」と大満足の様子でした。その後、おなじみのゲーム「震源地を探せ」をしました。震源地を決めるとき、震源地になりたい人がほとんどで、ドアの向こうで待機している鬼に聞こえるのではないかというくらいの声で挙手！鬼が入ってくるとまだポーズを取っていないのに当てられる人もいました。あっという間に終了の時間になってしまいましたが、みんなが好きなゲームで盛り上がることができました。

豆まき会

１月３１日に豆まき会を行いました。初めて参加する舎生や昨年度参加できなかった舎生もいたので、数日前に豆まきの由来を説明した後に、動画で昨年度の様子を視聴しました。昨年度を思い出して笑い話にする舎生、動画で鬼を見て怖がる舎生がいました。当日まで「今年の鬼は誰だろう？」と気にしたり、鬼が来たらどう退治するかと作戦を考えたりしました。

当日の夕食は手巻き寿司だったので、今年の恵方「東北東」に向かって願いを込めてかぶりつきました。開始の時間になり、舎生の助っ人として大学生のボランティアさんが登場、集会で豆まき会の流れについて聞き、それぞれ自室に戻ってやってくる鬼に備えます。やがて部屋の扉がドンドンと音が鳴りガラガラ！と開くと鬼が登場。「鬼は外、福は内！」と勇気を振り絞って豆をまきました。鬼が全部の部屋を回った後はみんなで玄関前にいた鬼に豆をまいて追い払いました。無事に鬼を退治できたので、今年も明るく健やかに過ごせる１年になることを願います。大学生が来てくれるなどいつもとは少し違った豆まき会を楽しみました。